

令和6年7月理事会議事録

- 1 開催日時 令和6年7月29日（月） 15時00分 ～ 15時46分
- 2 場 所 社会保険診療報酬支払基金本部
- 3 出席者
- |                   |         |
|-------------------|---------|
| 理 事 長             | 神 田 裕 二 |
| 専 務 理 事           | 山 崎 章 一 |
| 公 益 代 表 理 事       | 山 本 光 昭 |
| 同                 | 播 磨 俊 郎 |
| 保 険 者 代 表 理 事     | 木 倉 敬 之 |
| 同                 | 今 泉 礼 三 |
| 同                 | 天 野 勝 司 |
| 被 保 険 者 代 表 理 事   | 古 川 大   |
| 同                 | 福 田 英 樹 |
| 同                 | 小 林 司   |
| 診 療 担 当 者 代 表 理 事 | 茂 松 茂 人 |
| 同                 | 長 島 公 之 |
| 同                 | 鈴 木 邦 彦 |
| 同                 | 大 杉 和 司 |
| 公 益 代 表 監 事       | 塔 下 和 彦 |
| 保 険 者 代 表 監 事     | 吉 田 雄 彦 |
| 被 保 険 者 代 表 監 事   | 平 川 則 男 |
| 診 療 担 当 者 代 表 監 事 | 篠 原 彰   |
| 常 任 顧 問           | 加 瀬 勝   |
| 参 与               | 森 昌 平   |
- 4 議 題
- 1 支払基金改革の進捗状況
  - 2 議事  
役員を選任（案）
  - 3 報告事項
    - (1) 役員選任の認可
    - (2) 参与の選任
    - (3) レセプト及び請求支払関係帳票の誤送付状況
    - (4) 支払基金における審査の一般的な取扱い(医科)の公表

(5) 令和5事業年度前期高齢者特別会計等の決算の承認

#### 4 定例報告

(1) 令和6年5月審査分の審査状況

(2) 令和6年6月審査分の特別審査委員会審査状況

(3) 令和6年6月理事会議事録の公表

(配布資料) オンライン資格確認・マイナ保険証の利用実績

#### 5 議事内容

(理事長)

ただいまから理事会を開催する。本理事会の議事録署名者として、天野理事、小林理事にお願いをする。

本日は保険者代表の篠原理事、被保険者代表の寺田理事が欠席である。この結果、本理事会は、理事会の構成員である理事長及び理事総数16名のうち14名の出席を確認しているので、定款に規定されている定足数を満たしており、本理事会が成立することを申し添える。

議題に入る前に、6月理事会において、診療担当者代表の理事として選任いただいた茂松茂人氏については、本年6月26日付をもって厚生労働大臣の認可を受け、今回の理事会から出席されているので、ご挨拶をいただきたい。

(茂松理事挨拶)

ありがとうございます。

また、参与の安部好弘氏から、6月30日付をもって退任願いが提出された。

参与については、定款上、理事長が選任することとされているが、日本薬剤師会から推薦をいただいた上で、副会長の森昌平氏を7月10日付で参与に選任させていただいたので報告をする。

本理事会から出席されているので、ご挨拶をいただきたい。

(森参与挨拶)

ありがとうございます。

また、今回の人事異動により、井内執行役の後任として7月6日付で、鈴木が就任したので紹介させていただく。

(鈴木執行役挨拶)

(理事長)

それでは議事に入る。

議題1「支払基金改革の進捗状況」について、事務局から報告をする。

-----事務局から資料説明-----

支払基金改革に係る、

- 審査実績の推移
- 審査結果の不合理的な差異解消の取組
- 審査の差異の可視化レポート機能の導入
- 統一的なコンピュータチェックルールの設定
- 在宅勤務（職員・審査委員）の実施状況及び人事制度の見直し
- 既存事務所の有効活用

についての進捗状況を説明。

(理事長)

ただいまの「支払基金改革の進捗状況」について、質問、意見等があればご発言ください。

(質問・意見等なし)

特段の質問、意見等がないようであれば、次の議事「役員を選任(案)」については、本年8月26日をもって、公益代表を除く各代表の理事12名及び監事3名の任期満了に伴う役員を選任について、お諮りをする。

21スライドに基金法の規定があるが、保険者を代表する者、被保険者を代表する者、診療担当者を代表する者に係る役員を選任については、それぞれ所属団体に候補者を推薦いただき、理事会で選任することとなっている。

それぞれの団体からご推薦をいただいたので、順次説明をさせていただきます。

まず、スライド18、保険者を代表する者については、現在の理事・監事である、木倉理事、今泉理事、篠原理事、吉田監事をそれぞれ推薦いただいた。

また、新任の理事として、共済組合連盟常務理事の北原省治氏を推薦いただいている。

続いて、スライド19、被保険者を代表する者については、現在の理事・監事である古川理事、寺田理事、小林理事、平川監事を推薦いただいた。

また、新任の理事として、日本私鉄労働組合総連合会書記長の樋口和司氏を推薦いただいている。

続いて、スライド20、診療担当者を代表する者については、現在の理事・監事である茂松理事、長島理事、鈴木理事、大杉理事、篠原監事を推薦いただ

いた。

ただいま報告した、それぞれの所属団体から推薦いただいた方を、理事・監事に選任することとしてよろしいか、お諮りをする。

この推薦に従って、理事・監事を選任することとしてよろしいか。

(異議なし)

(理事長)

異議なしと認め、今ご紹介したとおり、それぞれ理事・監事を選任することとし、直ちに厚生労働大臣宛て認可申請をすることとする。

続いて、報告事項に入る。

(1)「役員選任の認可」、(2)「参与の選任」については、冒頭報告したとおりである。

続いて、報告事項(3)「レセプト及び請求支払関係帳票の誤送付状況」について事務局から報告をする。

-----事務局から資料説明-----

レセプト及び請求支払関係帳票の誤送付状況について、  
・令和6年4月～6月までに発生した書類の誤送付の発生状況  
医療機関等及び保険者等に対しての誤送付件数  
個人情報保護委員会への報告対象となった事例  
事故の未然防止に向けた支払基金の対応状況  
送付物の誤配達・未到着の防止に向けた支払基金の対応  
を説明。

(理事長)

ただいまの「レセプト及び請求支払関係帳票の誤送付状況」について、質問、意見等あればご発言ください。

(保険者代表理事)

この件は定期的に報告をいただき、年間分も、また、この4月から6月分も今日報告いただいて、徐々に減少している状況にあるように見られる。

私ども保険者も支払基金にお願いをして、レセプトの審査や返戻等を行っており、個人情報保護委員会への報告は連名で行っているが、どうしても、郵送等を全て機械処理する訳にはいかないから、説明いただいたように、人間の目によるチェックはダブルラインでしっかり繰り返しやっていただきたい。

我々自身も、同じようにチェックの徹底を図っているが、どうしても誤送付が生じている。

協会けんぽも、個人情報、特に医療に関わる要配慮個人情報を扱っているということで、個人情報保護上も特段の注意を求められているが、職員からの報告が遅れたり、なかなか気づかないということがあり、個人情報保護委員会から文書指導を受けたりする例もある。今は全職員にeラーニングのような形で、繰り返し、個人情報がどこで漏れる可能性があるか、自覚を繰り返し求める等、徹底している。

ぜひ、支払基金においても、保険者に関することは今後も連携を取ってもらうとともに、要配慮個人情報を扱っているという職員の意識を高める工夫を繰り返し行っていただきたいと思う。よろしくお願いします。

(理事長)

ご指摘ありがとうございます。

他に質問、意見等がなければ、続いて報告事項(4)「支払基金における審査の一般的な取扱い(医科)の公表」について、事務局から報告をする。

-----事務局から資料説明-----

支払基金における審査の一般的な取扱い(医科)の公表について説明

(理事長)

ただいまの「支払基金における審査の一般的な取扱い(医科)の公表」について、質問、意見等があればご発言ください。

(質問・意見等なし)

特段の質問、意見等がなければ、続いて報告事項(5)「令和5事業年度前期高齢者特別会計等の決算の承認」について、前月の理事会で議決をいただき、厚生労働大臣あて承認申請をしたところ、スライド36のとおり、全て承認されたので報告をする。

続いて、定例報告に移る。定例報告(1)「令和6年度5月審査分の審査状況」について、事務局から報告をする。

-----事務局から資料説明-----

令和6年5月審査分の審査状況について説明。

(理事長)

ただいまの「令和6年5月審査分の審査状況」について、質問・意見等があればご発言ください。

(参与)

原審査のところに、調剤が出ていなかったが、突合のところで、後発医薬品の扱いが変わり査定があったということだが、調剤でも同様なことはあったか。

(事務局)

まず、スライド38を見ていただくと、説明したのは医科歯科計である。

医薬品の適応や数量の審査は、傷病名が記載されている医科又は歯科レセプトと突合したうえで医科又は歯科の審査委員が審査を行っており、その査定については、先ほど申し上げた突合点検分に計上している。

調剤レセプトについては、別途、参考で記載しているが、調剤レセプトの請求件数は令和6年5月でいうと3,736万件あり、単月査定件数や単月査定点数が右側に出ているが、これは、医薬品の査定ではなく、調剤単月と呼ばれる、例えば一包化加算等、調剤の審査委員が審査したものを、この査定件数、査定点数として計上されている。

(参与)

私の質問が悪かったが、後発医薬品の取扱いをレセコンメーカーがきちんとしていなかったということは、私の耳には入っていないが、医科のほうであったということは、調剤のほうでも、本来4月から後発医薬品としての扱いでなくなったものが、3月と同様に後発医薬品の扱いで何か請求をしてしまった事例があったのかと思い質問させていただいた。

(事務局)

今回の件は、医薬品そのものが査定されているわけではない。処方された医薬品が後発医薬品の取扱いにならないため、医科又は歯科レセプトの一般名処方加算1又は2が査定されたものである。一般名処方加算を算定できる医薬品とできない医薬品があり、3月までは当該加算を算定できたが、4月から当該加算を算定できない医薬品が増えたということである。

医科又は歯科レセプトの一般名処方加算が査定になったということであって、処方された医薬品が査定になったということではないので、調剤レセプトのほうで本件に関する査定があったということではない。

(理事長)

他に質問、意見等がなければ、続いて定例報告(2)令和6年6月審査分の特別審査委員会審査状況について、事務局から報告をする。

-----事務局から資料説明-----

令和6年6月審査分の特別審査委員会審査状況について説明。

(理事長)

ただいまの「令和6年6月審査分の特別審査委員会審査状況」について、質問、意見等があればご発言ください。

(質問・意見等なし)

特段の質問、意見等がないようであれば、次に定例報告(3)「令和6年6月理事会議事録」の公表について報告をする。

6月理事会議事録については、皆様に議事内容をご確認いただいた上で、議事録署名者である古川理事、長島理事にご署名をいただいているので、支払基金ホームページに掲載することとする。

最後に、一点だが、お手元の資料のスライド63以降の資料について、少し説明をさせていただく。

今月から厚生労働省で公表されているオンライン資格確認・マイナ保険証の利用実績の資料を配布させていただくこととする。スライド63以降の資料がそれになる。

皆様ご承知のとおり、今年の12月2日以降、被保険者証の新規発行が停止されることを踏まえて、マイナ保険証の利用促進を強力に推進しているところである。

支払基金は、医療DXの基盤となるオンライン資格確認等のシステム等の開発・運用主体であることを踏まえ、理事・監事の皆様方にも随時その状況を把握していただく必要があるという観点から配布させていただくので、後ほど、ご覧いただけたらと思う。

また、この資料については、各都道府県の審査委員会事務局に設置されている審査運営協議会、これは、診療担当者、保険者、被保険者、公益の代表の方々が入っている会議になるが、そこにも提供することとする。

また、全国的な資料に加えて、詳細な資料の要望があった場合は、どこまで提供できるか検討させていただきたいと考えている。

全体を通して、質問、意見等があればご発言ください。

(質問・意見等なし)

本日の理事会は、これをもって閉会とする。

次回の理事会については、8月26日月曜日の午後3時から開催の予定として  
いるので、日程の確保方、よろしくお願ひ申し上げる。

令和6年7月29日

理 事 長 神 田 裕 二

保 険 者 代 表 理 事 天 野 勝 司

被 保 険 者 代 表 理 事 小 林 司